

2025 年 10 月 11 日～12 日

第 28 回関東学生対抗軽自動車 6 時間耐久レース

競技長

ブリーフィング資料（ブリーフィング中の携帯電話の使用を禁止します）

- 1.ピットロードは速度 8km/h 以下です、徹底して下さい。必ずクルー 2 名が帯同して下さい。
 - 2.黄旗区間は追い越し禁止です。黄旗区間は厳重に監視します。緑旗の提示までは黄旗区間となります。注意して下さい。黄旗区間での極端なスローダウンは、後方よりの追突の危険がありますので行わないで下さい。レーシング走行から減速して前方に十分注意して下さい。
 - 3.遅い車、何らかの理由によりスロー走行をする場合は、全コース必ず右側を走行して下さい。
 - 4.コース内でストップした時は、後続車に合図（ハザード）し、ドライバーの責任で後方へ三角停止板を提示、リタイヤの場合は書面にて届けて下さい。コース内では、必ずヘルメットを着用して下さい。ハザードランプは必要時(コース内停止時)以外には点灯しないで下さい。
 - 5.何らかの理由により、車に異常を感じた場合は、必ずピットに入って点検を受けて下さい。異常を感じたまま絶対に走行を続けしないで下さい。
 - 6.コース内修理には制限があります。作業者は必ず作業内容と使用工具について本部内の競技役員に了解を得てから、役員の指示の下コース内に入って下さい。ヘルメット必着です。
 - 7.転倒、クラッシュ等、事故にあったドライバーは、後続車に十分注意して直ちに車から出てください。自力で脱出が不可能な場合には、オフィシャルの到着を待って下さい。また、事故に有ったドライバーは、必ず救急担当役員にチーム名、氏名を申告しチェックを受けて下さい。
 - 8.赤旗が提示された時は、直ちに停止して下さい。転倒車があった場合はコース端に停車して、運転者の救出に向かって下さい。
 9. SC がコースインした場合には全ポストにて SC ボードを提示します。
 - 10.フォーメーションラップでスタート出来ないドライバーは手を上げて合図して下さい。フォーメーション中は隊列を乱さず、一定の間隔を維持し、前車を絶対に追い越さないで下さい。
 11. ペナルティ時の消化は本部テント脇のペナルティ消化エリアになります。
 12. 散水時は SC が入りフルコースイエローコーションとし、全車隊列を組んで走行します。
 - 13.ピットサインは指定場所以外は提示不可です。(違反の場合はペナルティー対象になります)
 - 14.ピットイン時は必ず停止ラインまで進んで停止する事。ピットアウト時のチェックで、安全装備(ヘルメット、ネックプロテクター、グローブ、服装等)が不備な場合、特にシートベルトが少しでも緩い場合は絶対にコースインさせません。全車ピットエリア内での移動時は必ず、最低 2 名は車に帯同して下さい。コースインした時は必ずアウト側を走行して下さい。
 - 15.レース中、特に集団で走行中に、接触を伴いながらのポジションアップを行った場合は、故意の接触と判断する場合があります、原則としてポジションを上げた側に非があると判定します。
 - 16.チェッカー後はコースを一周し、ピットイン後はオフィシャルの誘導に従い、指定場所に停車して、レース終了後の 30 分間は全車車両保管です。車には一切触れることは出来ません。
 - 17.コースイン後、ポストの位置を確認すること、全 9 箇所、コース図にて確認して下さい。
 - 18.コースインは左、アウトは右、などコース上でのウィンカー合図をきちんと出して下さい。
- 以上、この後コース委員長より、本日のコース状況の説明をいたします。